

光機能材料研究会講演会第68回講演会
光触媒基礎の基礎2018

日時：2018年4月20日（金） 13：25～17：00（受付13：00）「事前予約制」

場所：東京理科大学森戸会館第2フォーラム 地図：<http://www.tus.ac.jp/facility/morito/>

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-2-2（JR線「飯田橋」駅西口、東京メトロ有楽町線・南北線・東西線「飯田橋」駅）

参加費：（いずれの登録でも配布資料はございません。）非会員5,000円（当日現金払い）、

光機能材料研究会会員無料（法人会員3名まで）、学生無料

申込先：光機能材料研究会事務局 〒278-8510千葉県野田市山崎2641

東京理科大学光触媒国際研究センター内 FAX：04-7122-1742

本講演会は、北海道大学の^{大谷}文章先生をお招きして、光触媒反応の基礎について、その考え方、つまり基礎の基礎からじっくりと講演いただきます。光触媒技術の関係者はもとより、材料科学の研究者や光触媒の初心者の方にもお役にたつ講演会ですので、ご参集くださいますようお願い申し上げます。

講師：大谷文章先生（北海道大学触媒科学研究所・教授）

＝プログラム＝

13：25 開会にあたって 藤嶋 昭（光機能材料研究会会長・東京理科大学学長）

13：30—15：00

第1講： 光触媒の原理再考—脱バンド構造モデル

第2講： 金属酸化物（光触媒）粉末の同定—固体材料の新評価法

15：15—16：45

第3講： 多電子移動反応—不均一系光触媒反応の本質的理解

第4講： 光触媒の構造—活性相関の新しい考え方

16：45 閉会にあたって

大谷先生よりのメッセージ： 光触媒反応の基礎について、その考え方や研究法について解説します。光触媒はさまざまな機能材料のなかでも比較的簡単に調製できるものですが、光触媒の構造、反応機構や反応条件が速度におよぼす影響は単純ではありません。これはある意味で「光触媒の構造と反応の速度論」が適切に評価されてこなかったためです。ここでは、新しい考え方にもとづいて光触媒を評価し、さらに高い性能の光触媒を設計するための基礎、とくに速度論について解説し、これにもとづいた光触媒の評価について詳述します。

「参加申込書」（事前予約制）

準備の都合上、4月13日（金）までにお申し込みください。定員になり次第締め切り。

当日受付はいたしません。必ず事前にお申し込みください。

資格	<input type="checkbox"/> 会員（法人会員3名まで無料）	非会員（5,000円）	学生（無料）
社名			
所属			
氏名（ふりがな）			
住所	〒		
FAX		TEL	
e-mail			

FAX 04-7122-1742（受付確認のご返信はいたしませんのでご了承ください。直接会場にお越しただければ幸いです。）